

発行所 金木町役場  
印刷所 東奥日報社  
印刷局 印刷局  
金木だよりは毎月一回発行し、各家庭毎に一部ずつ無料配付しております。

合併記念特集号

# 理想郷新金木町建設

## 繰返えされた歴史の勝利

金木、喜良市、嘉瀬(豊沙町地区を除く)の一町三方村は、三月一日から新しく「新金木町」として発足したが、これは今回の町合併促進法に基づいて行われたもので、昨一九九九年四月十日に第二次町合併計画案に対して旧金木町議会議長が答申したことから合併促進法もより、いろいろな困難で一時的な停滞はあったが、時の流れと関係町村民の自覚ある判断は、今年一月十九日旧嘉瀬町議会議長の合併決議をトップに、同日喜良市村議会、同日二十三日の旧金木町議会議長の決議となつて、三方村の合併がなされ、合併したものである。以下新町の姿を描いてみる。

# 飛躍する新金木町

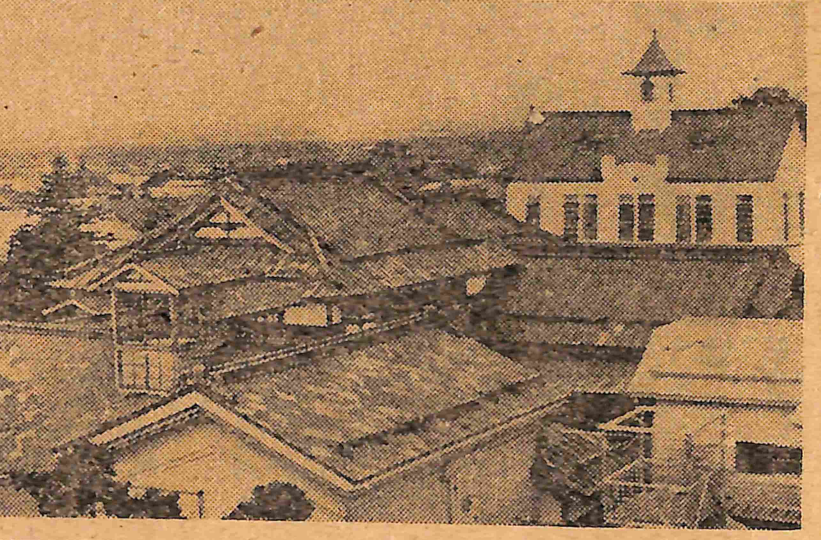
県の第一次町村合併計画案に対する意見書の提出について、昨年四月十四日議会の意見を求め、答申を皮切りに当該地区町合併への機運は漸次その度を加え、六月十七日金木町役場に三方町村長が集り、合併について協議の結果、六月二十一日県から関係町を願ひ、金木町役場所、関係町村の理事者、各団体、その他多数を集め、合併についての説明会を開催し、合併促進への啓蒙に努め、八月三十日更にまた関係町を願ひ、関係理事者、議会議長が参集打合せを開き、三方町村合併の任意の促進協議会を設置することを申し合せ、協議会委員を各町村十名とするに決定。九月八日の関係町出席の下、協議会委員の参集を求め、金木地区合併促進研究協議会規約案を審議、原案を可決し、十月四日再び

### 経過

委員全員参集、部会および事務局を終り、十二月二十七日および一月十三日の二回に亘り、合併関係協議会、協議会委員、その他の団体による合同会議を開催し、議定書および建設計画について審議し、原案を一部修正して、可決を見るに至り、これにより各関係町村議会は、合併に伴う諸議案の審議および建設計画について検討を開始し、二月二十三日を最終とし、合併日を定めて三月一日と決定した。

### 理由

①地理的条件について  
金木町、嘉瀬村、喜良市村の三方村は金木町を中心し、津軽三新田と半島の中央に位置し、東は大倉連峰をもつて津軽半島と境し、西は若木川を隔てて西津軽郡稲佐村に、東は津軽川を隔てて西津軽郡稲佐村に、北は武田村、三本木をひかえ、昔から米及び



折衷案を新とした大倉連峰を控え、さらに本州北端にある小泊権現崎の絶景を有する日本海岸七里長浜の連綿をほし、いまにすることができ、絶好の位置を占めることになり、新町の発展の基盤となる。第二、財政確立と住民の福利増進について  
合併による理想郷の建設も財政の確立なくしてはできないことであるが、幸いこの合併により合併前は依存財源が五二%であったが、逆に四八%に減り、年間約一千万円の余力が確保され、財政の確立は可能となり、今後諸施設の拡充強化はもろもろのこと、統合によつて生ずるこの余力は財政の確立と相俟つて各種産業の助成発展にも投資され、住民の福利増進に寄与するとともに地方自治の使命を達成する健全なる自治体を設置せんとするものである。

【写真】役場棟上より見た金木町中心部  
関係町村は同一基礎にあることが分かる。  
③観光面から  
津軽半島の隆中央に位置する当地区は雄大な津軽富士を背景に四季折々相違し相異なる関係におかれてい

協力、雄飛発展を  
新町象徴のマーク  
この桜の花弁の一片とみなし、共に咲き共に散るすなわち共存共栄の精神を意味する。  
二、下部は三波の翼であつて、こ

## 大同団結で新町建設



津島知事

金木、喜良市および嘉瀬の三方村は、金木町を中心し、津軽半島の隆中央に位置し、東は大倉連峰をもつて津軽半島と境し、西は若木川を隔てて西津軽郡稲佐村に、東は津軽川を隔てて西津軽郡稲佐村に、北は武田村、三本木をひかえ、昔から米及び

新町広報機関紙  
発行にあたって  
町長の職務 山中 勝雄

町長選挙の  
開票所及び投票所  
四月七日に行われる新金木町の町長選挙の開票所および投票所、区域は次の通り。

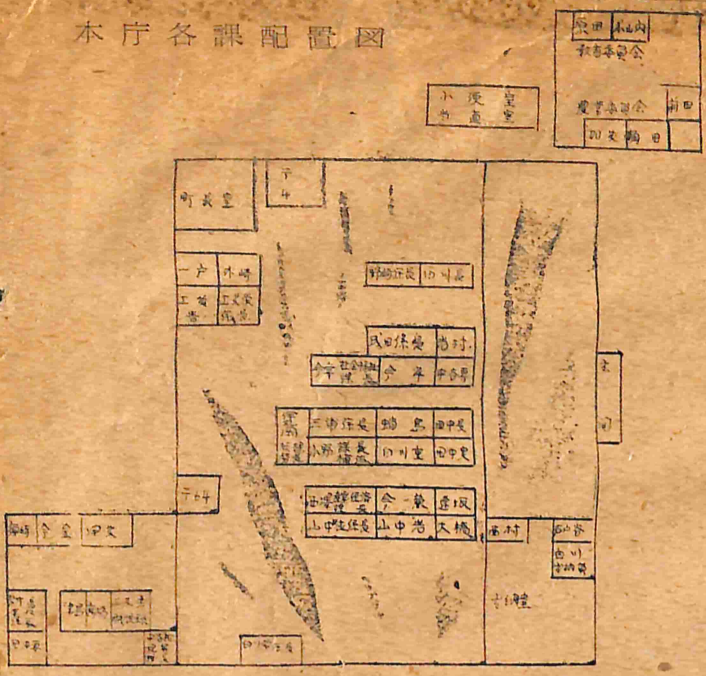
金木町の沿革  
第一、開票所 金木町公民館  
第二、開票所 喜良市小学校  
第三、開票所 喜良市小学校  
第四、開票所 喜良市小学校  
第五、開票所 喜良市小学校  
第六、開票所 喜良市小学校

暫定機構で業務開始

一室四課二支所

3月1日から

本庁各課配置図



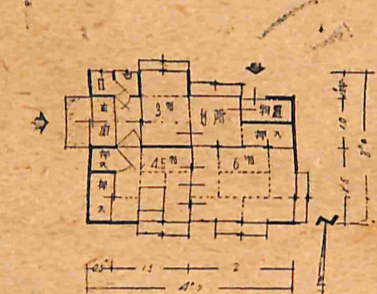
- 合併により大世帯となつた新町では、暫定的ではあるが三月一日から出納室、総務課、社会福祉課、産業経済課、税務課、嘉瀬支所、喜良市支所と一室四課二支所の新機構人事で業務を開始しているが他町村の合併と異り、大世帯とはいえ、町長事務部長員数の基準である五十一名より僅かに六名上回つた五十七名なので、人事は案外スムーズに行われた。この課設置案は三月一日町長職務執行者が専決処分し、三月十四日第一回臨時町議会承認したもので、事務の分担は次のとおりである。

- ①課長補佐 小野 四郎
②課長補佐 伊丸岡勘二
③課長補佐 田中長石門
④課長補佐 白川 重一
⑤課長補佐 須崎 昌一
⑥課長補佐 岩村 久美
⑦課長補佐 中谷 尊之助
⑧課長補佐 今 平内
⑨課長補佐 喜良市地域
⑩課長補佐 中谷 尊之助
⑪課長補佐 今 平内
⑫課長補佐 喜良市地域
⑬課長補佐 中谷 尊之助
⑭課長補佐 今 平内
⑮課長補佐 喜良市地域
⑯課長補佐 中谷 尊之助
⑰課長補佐 今 平内
⑱課長補佐 喜良市地域
⑲課長補佐 中谷 尊之助
⑳課長補佐 今 平内
㉑課長補佐 喜良市地域
㉒課長補佐 中谷 尊之助
㉓課長補佐 今 平内
㉔課長補佐 喜良市地域
㉕課長補佐 中谷 尊之助
㉖課長補佐 今 平内
㉗課長補佐 喜良市地域
㉘課長補佐 中谷 尊之助
㉙課長補佐 今 平内
㉚課長補佐 喜良市地域
㉛課長補佐 中谷 尊之助
㉜課長補佐 今 平内
㉝課長補佐 喜良市地域
㉞課長補佐 中谷 尊之助
㉟課長補佐 今 平内
㊱課長補佐 喜良市地域
㊲課長補佐 中谷 尊之助
㊳課長補佐 今 平内
㊴課長補佐 喜良市地域
㊵課長補佐 中谷 尊之助
㊶課長補佐 今 平内
㊷課長補佐 喜良市地域
㊸課長補佐 中谷 尊之助
㊹課長補佐 今 平内
㊺課長補佐 喜良市地域
㊻課長補佐 中谷 尊之助
㊼課長補佐 今 平内
㊽課長補佐 喜良市地域
㊾課長補佐 中谷 尊之助
㊿課長補佐 今 平内

新町への継続事業

Table listing construction projects, names of contractors, and estimated costs for various public works.

第1種木造住宅平面図



第2種木造住宅平面図

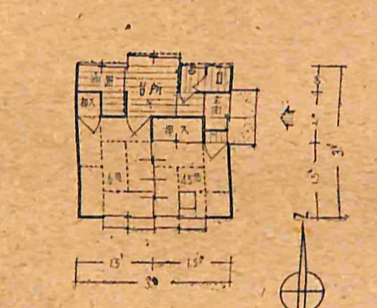


Table detailing various municipal services, including tax collection, social welfare, and public works, with assigned staff members.

青年団定例総会

Text report on the Youth League's regular general meeting, including attendance and agenda items.

Table titled 'New Kimiki Town's Current Situation' (新金木町の現況) providing demographic and economic data for the town.

Large table at the bottom of the page listing various municipal services, their locations, and associated costs or fees.

自覚と理解による

一大遊園地の建設を

新町建設の基本方針

新町の建設五カ年計画によればその基本方針はあくまでも農業生産を基盤として商工業の振興を図るにあるが、これらには、あらゆる面において旧町村の基礎に即応した調和均衡政策に留意し、交通路網を整備拡充し、原野開拓による農業生産の増強に努めると共に、商工業の振興を期し、併せて

基盤は五カ年計画の実行

嘉瀬支所 (旧嘉瀬村役場) 嘉瀬

町役場 村六子嘉瀬字嘉瀬野一〇番地  
及び支所 嘉瀬支所 (旧嘉瀬村役場) 喜良市支所 喜良市千刈一八六ノ三

教育文化施設

町役場 嘉瀬支所 (旧嘉瀬村役場) 喜良市支所 喜良市千刈一八六ノ三  
旧金木 支所は必要に応じて増築する。但し一部他の公共団体に使用させる場合もある。

2、左記小学校々舎は年次を追って増築する。  
喜良市小学校 増築  
川倉小学校 増築  
3、旧喜良市村喜良町に小学校を新築する。

7、将来各公民館に図書館を併設する。  
現喜良市村地区 喜良市公民館  
嘉瀬村地区 嘉瀬公民館

3、防火の完備を期するとともに年次計画を以て消防施設を拡充整備する。  
将来消防署を設置する。  
火の見櫓を新設する。

衛生施設  
住民の健康を保持するため次の事項を逐次実施する。  
1、県立中央病院の分院(総合病院)を誘致し医療の中心機関とする。

住宅の増設として将来は更に新築する。  
2、保育所については年次計画により次の事項を逐次実施する。  
旧金木町保育所 増築  
旧嘉瀬村の地域内 新築  
旧喜良市村の地域内 新築

3、町野野グラウンドを利用 将来は同グラウンドに総合グラウンドの施設を講ずる。  
4、昔野公園(賽の河原地区を含む)の施設を拡充するための次の事業を行う。  
(イ) 植林、植栽による美化を図る。  
(ロ) 児童遊園地を設置する。  
(ハ) 湯の川温泉建設の促進を図る。  
嘉瀬及び喜良市スキー場を拡充整備する。

土木施設  
1、区域の道路を次の如く整備する。  
①新設及び改修路線  
イ、下長富、飯詰川路線 (下長富、飯詰川)  
ロ、嘉瀬、中柏木路線 (嘉瀬、中柏木)  
ハ、小栗崎、新町路線

土庫起債 一般収入  
2,000 1,000 1,000  
300 300  
1,000 1,000  
3,300 1,000 2,300

1、旧金木町、嘉瀬村、喜良市村の通過り  
支所を 地内各小学校の位置は現在位置  
とし、学区は当分従前通りとする。  
【写真】(左)高根根トンネル周辺の好適地(右)七ツ滝喜良市より約五キロの地点にあり遠足等の適地

その残額を集計を以て予算としたものである。  
2、本予算は関係各町村の昭和30年2月末日で出納閉鎖した備考  
1、この暫定予算は即本予算である。

現行の消防団はそのままとし、その整備を期するとともに年次計画を以て消防施設を拡充整備する。

住民の健康を保持するため次の事項を逐次実施する。  
1、県立中央病院の分院(総合病院)を誘致し医療の中心機関とする。

住宅の増設として将来は更に新築する。  
2、保育所については年次計画により次の事項を逐次実施する。  
旧金木町保育所 増築  
旧嘉瀬村の地域内 新築  
旧喜良市村の地域内 新築

土木施設  
1、区域の道路を次の如く整備する。  
①新設及び改修路線  
イ、下長富、飯詰川路線 (下長富、飯詰川)  
ロ、嘉瀬、中柏木路線 (嘉瀬、中柏木)  
ハ、小栗崎、新町路線

土庫起債 一般収入  
2,000 1,000 1,000  
300 300  
1,000 1,000  
3,300 1,000 2,300

土庫起債 一般収入  
2,000 1,000 1,000  
300 300  
1,000 1,000  
3,300 1,000 2,300

昭和29年度北津軽郡金木町歳入歳出予算

Table with columns for '歳入' (Revenue) and '歳出' (Expenditure) for the fiscal year 1954. It lists various categories like taxes, land use fees, and administrative costs, with a total revenue of 48,554,927 and total expenditure of 48,554,927.

1、旧金木町、喜良市村の公営住宅の増強を図る。  
福祉施設を整備し、生活上の稼働力の増強を図る。

福祉施設を整備し、生活上の稼働力の増強を図る。  
福祉施設を整備し、生活上の稼働力の増強を図る。

新町建設計画を実施するために必要な事業及び財政計画

昭和30年度計画

Table detailing the financial plan for the new town construction project for the fiscal year 1955. It lists various projects (e.g., school buildings, fire stations, roads) and their associated costs, categorized by project type and financial source.

新町建設五カ年の財政計画

Table showing the five-year fiscal plan for the new town construction project. It lists projected revenue and expenditure for the years 1955 through 1959.

Table showing the five-year fiscal plan for the new town construction project. It lists projected revenue and expenditure for the years 1955 through 1959.

# 南米移民第一回募集

## 一二百十家族をブラジル国に

現在までの移民に対する募集、選考、送付はきわめて短期間に行われて来たため、移民者に対しては相当不便を与えてきたが、今回移民の重要性にかんがみ優秀な者を選定し、適切な訓練と周到な準備をこころえ送付するため、募集の早期開始および移民の待遇制度を採行し、事業の円滑な遂行を実施することになり今年第一回の移民募集を次の要項を以て全国から募集することになった。

- 一、移住地区名および家族数  
①、パラグアイ国、チャベス地区  
②、ブラジル国、アマゾン流域、自営開拓 マナカフル地区二〇家族  
③、アマゾン地区三〇家族  
④、アマゾン地区二〇家族  
⑤、アマゾン地区二〇家族  
⑥、アマゾン地区二〇家族
- 二、送付予定時期 時期はおつて決定通知するが三年度上半期の予定。
- 三、募集方法 全国公募とし、応募者は第三志望まで地域名（種類名明記のこと）を併記せしめる。
- 四、締切期日 昭和三十年二月二十五日（海外協会に届付けた者に対し海外協会において第一次選考を行い適格者と思われぬものを推せん）
- 五、第二次選考 昭和三十年三月十日（海外協会連合会が行）
- 六、実施講習 三月中旬より下旬
- 七、その他 移住資格、入植条件は別紙のとおりである。なお期間は行方未定。
- 八、その他 移住資格、入植条件は別紙のとおりである。なお期間は行方未定。

## 功労者、表彰者名簿

### 自治功労者の表彰者

- (順序不同)
- 一、元町村長 津島文治、福士勇、角田唯五郎、山田中一、杉山金造、高橋松太郎、西村周三、中谷新吉郎、大橋忠雄、其田彌穂、木立民五郎、高橋竹太郎、坂本義正、三上恭太郎
  - 二、元町村議会議員で三期以上勤めた者  
泉谷誠次郎、伊藤正逸、大橋豊吉、松川孫作、工藤林蔵、其田五郎、荒岡豊七、原田勇太、木立間五郎、三上武六
  - 三、勤続十五年以上の役場職員  
野崎昌一、鳴海金四郎、中谷新一、伊丸岡貢
  - 四、特に地方自治振興に功労のあつたもの  
津島英治、伊藤慶三郎、高橋慎一郎、内海四郎、藤元嘉嗣
  - 五、金木地区三町村合併促進の功労者  
姓名寿郎、今与八郎、傍島正守、近藤元一
  - 六、前各町村役  
花田一、三上武男、岩村大太郎、田則雄、横山博明、田中恒勝、花田光男、山崎修、吉田俊治、三橋トメ、伊藤長男、吉田進樹、長尾光則、加藤富子、福士四郎、工藤金光、秋元信義、白川京子、竹内花枝、泉谷フミ、吉村ミツ、津島治、中村つとむ、角田キヨエ、藤井誠、白川寛一、村田正子、中谷誠、瀬尾嘉郎、氣山ミドリ、木本元尊、油谷稻香、今良蔵（稲垣中）西村トキエ、鎌田ミツ、阿部

## 長常欠問題のなやみ

### 金木中学校

北郡教育委員会調査委員会金木町地教委とが共催で、昨年十二月八日本校で金木ブロック（金木、嘉瀬、喜良市）の児童生徒を対象とする長常欠対策研究協議会が開催された。

大変よい機会でしたので本校の成績とこの実態を発表して皆から御指導をいただいたのです。御承知と思いますが、長常欠とは、一年間を通じて五十日以上学校を欠席した生徒をいいます。本校に欠席した生徒は現在郡中学校中

区橋等は前回までに募集した要項にそれぞれ同様である。写真の大きさは縦七横五とし、背景は必ず白色とする。

八、身体検査書については公立病院または診療所において診断を受けること。ただし眼科については専門医とすること。

## 希望に燃える新入生

### 金木高校新入生名簿

金木高等学校は去る三月十六日の卒業式に卒業、修了生あわせて七十一名を卒業生として送り出したが、それ以後に入学を許可し、四月五日午前十時より入学式を行った。この入学式でそれぞれの新入生は父兄と同伴でそれぞれの希望とよむ心に胸をふくらませながら新しいバツをつけて金木高等学校の校門をくぐるなどかな風景がみられた。なお新しく入学を許

- 可された者は次の通り。
- 須藤正樹、小山内正春、泉谷美樹、雄、楠引セイ、黒瀬節子、秋元イヨ子、中谷佳久子、沢田明穂、長尾光則、加藤富子、福士四郎、工藤金光、秋元信義、白川京子、竹内花枝、泉谷フミ、吉村ミツ、津島治、中村つとむ、角田キヨエ、藤井誠、白川寛一、村田正子、中谷誠、瀬尾嘉郎、氣山ミドリ、木本元尊、油谷稻香、今良蔵（稲垣中）西村トキエ、鎌田ミツ、阿部

残念ながら中位以下で、殊に長常欠者は多く、今春來の授業日数は一六四日ですが、長常欠者は一年生一六名、二年生二名、三年生三七名程あります。

またこの中に今春來一日も出席のない生徒が相当数あることを思うとき、生徒達將來の幸福のため何とかしてこれを解決し、この汚名を返上したいものとする。この汚名を返上したいものとする。この汚名を返上したいものとする。

ただであるが、試みに生徒に対して何等の警告も予備知識もせず突然全員に実施したものである。問題の内容とテストの結果

①漢字力が割合良好であったが、小、中校ともに読み、書きに力を注いでいる結果と思われる。

②文を読む速度が最も劣るが多読の必要を痛感する。

③全般的に女生徒が男生徒よりやや優れているが全国的な傾向といわれている。

④一、二、三年共同問題でありながら一年生で九六点をとる者もあるが三年生で二点という者もあり、考えさせられる問題である。

⑤数学問題の内容  
計算力 三〇点  
理解力 四〇点 計一〇〇点  
解決力 三〇点

⑥結果の反省  
①数学の場合は国語より劣る。また女生徒は男生徒より僅少ながら劣っている。

②三年生は特に劣っているが、問題の範囲が広いことも原因している。

③問題別に見ると、問題解決力が最も劣っている。将来の指導の要点ともみられる。

てゆくに、この「オホホ公園」を美化してゆきたいと思ふ。

▽：たしかに自然美で公園園よりほかに上まわる美しさを擁している野野公園だが、反面自然の汚れもまた言語に尽きるものがある。ある意味では見物人の公衆道徳がおちれているからかも知れないが、しかし考えてみると、意がなさすぎるようである。美しいべき受生が汚物の塊りと食べかすが散在してはせつづかの公園も台なし。それはかりではないが、オオホ公園と誇る金木町民の恥にならないとも限らない。

▽：美しきが故に美しさを保つための方法であるが、華やかにその観音堂を前にする公共の場には園内の美化に当る措置を考へてほしいものである。掃除機をやつても施設を増すのもよからう。いずれにしても自然美を有するこの野野公園をもっとよきよきで育ててゆかぬために、我々も公共物をいたわる心をたかめ、とくに観光協会からも園内の美化についての一考をすすめてほしいものと思ふのである。（日生）

（編集室）

町民の声  
いよいよ春、地肌が見えはじめる。とこそ心忙しくなる頃でもある。長い間雪に埋められていたわかれには毎年くり返されることではあるが、何かしらめつけられた生活が開放されるような感じになるのである。

▽：それにしても来月五月は花見頃。こういふと本当に早いものだ。と感ずるが、花に浮いてたまのほろよい気分を味わう前に考えてほしいものがある。それというのも花によつてより美しくなる公園のことである。今年からはオオホ公園と呼ばれるのも町合併によつてその範囲を拡大されたが、お互いに愛護心をもち、よりた

感謝状贈呈者  
嘉瀬村監査委員 高橋 元作  
△金木町農業委員中谷与右門、中谷藤太郎、原田富五郎、川口唯四郎、白川万蔵、吉田清作、白川嘉四郎、白川勝雄、楠引政雄、阿部初男、太田七、津島次郎、津島俊雄、嘉瀬村農業委員吉崎十海、秋元武治、吉崎忠雄、鳴海勝一、須藤栄、藤森万四郎、喜良市村農業委員山口幸一、工藤嘉之助、三上菊次郎、小野村大郎、岡田由蔵、今与成、古川秀助、米谷清△金木町教育委員新岡千代二、泉谷恒太郎、嘉瀬村教育委員鳴海民之助、花田正五郎、小山内嘉一郎、喜良市村教育委員伊丸岡貢、黒瀬武一△金木町公平委員伊藤忠一、鳴海健吉、高橋四郎、嘉瀬村公平委員神島安次、原田恒男、伊藤猪吉、三上繁太郎△金木町町評議員喜良市村評議員高橋常作、原田正吉、角田政守、中村健司、小松隆五郎、藤元唯夫、伊藤清平、斎

町議会議各常任委員  
一、総務  
△田中直太郎、工藤源三郎、吉田七郎、高橋繁、斎藤和吉、松川兼次郎、今与米雄、佐藤忠太郎、大橋喜八郎

一、財政  
△中村健司、田中柳吉、津島千代雄、泉谷勇之助、白川慎一、成田勇蔵、伊藤清平、藤本唯夫、桑田哲男

一、民生  
木村清巳、角田敏作、○中村美智男、鐵田善七、原田源太郎、角田政守、△三上政雄、桑田信吉、鳴海正吉

一、農林、衛生  
○白川彌太郎、白川兼四郎、大橋勇五郎、△大瀬与三郎、津田孫一、今与米雄、古川武雄、伊藤官雄、吉田敏正

一、文教  
田中勇吉、泉谷勝雄、岡本権八、白川直義、横方善四郎、中村本真、花田正義、小松常五郎、山中武太郎（委員長、副委員長は未定）

合併によつて新しい金木町が三月一日、あつており、新町民に理解と良識ある協力を望んでいる。

旧町の財政は苦境に陥入ることは大をみるよりも明らかであり、これが整理で新町当局では、慈鳴を

（編集室）



町民の声  
いよいよ春、地肌が見えはじめる。とこそ心忙しくなる頃でもある。長い間雪に埋められていたわかれには毎年くり返されることではあるが、何かしらめつけられた生活が開放されるような感じになるのである。

▽：それにしても来月五月は花見頃。こういふと本当に早いものだ。と感ずるが、花に浮いてたまのほろよい気分を味わう前に考えてほしいものがある。それというのも花によつてより美しくなる公園のことである。今年からはオオホ公園と呼ばれるのも町合併によつてその範囲を拡大されたが、お互いに愛護心をもち、よりた

（編集室）